



出荷判定ライブ！

～寸劇から出荷判定の基本を学ぶ～

S-open（ソフトウェア技術者ネットワーク）

2008年10月24日（金）

<出荷判定ライブとは？>



「劇団メトリ」とは

日本初の試み！
これを見れば、もう
(写真は、JaSST'

寸劇資料および理

出荷判定寸劇での
との質疑応答につ
部分が含まれてい
全く無視した記述は
用してください。(カ

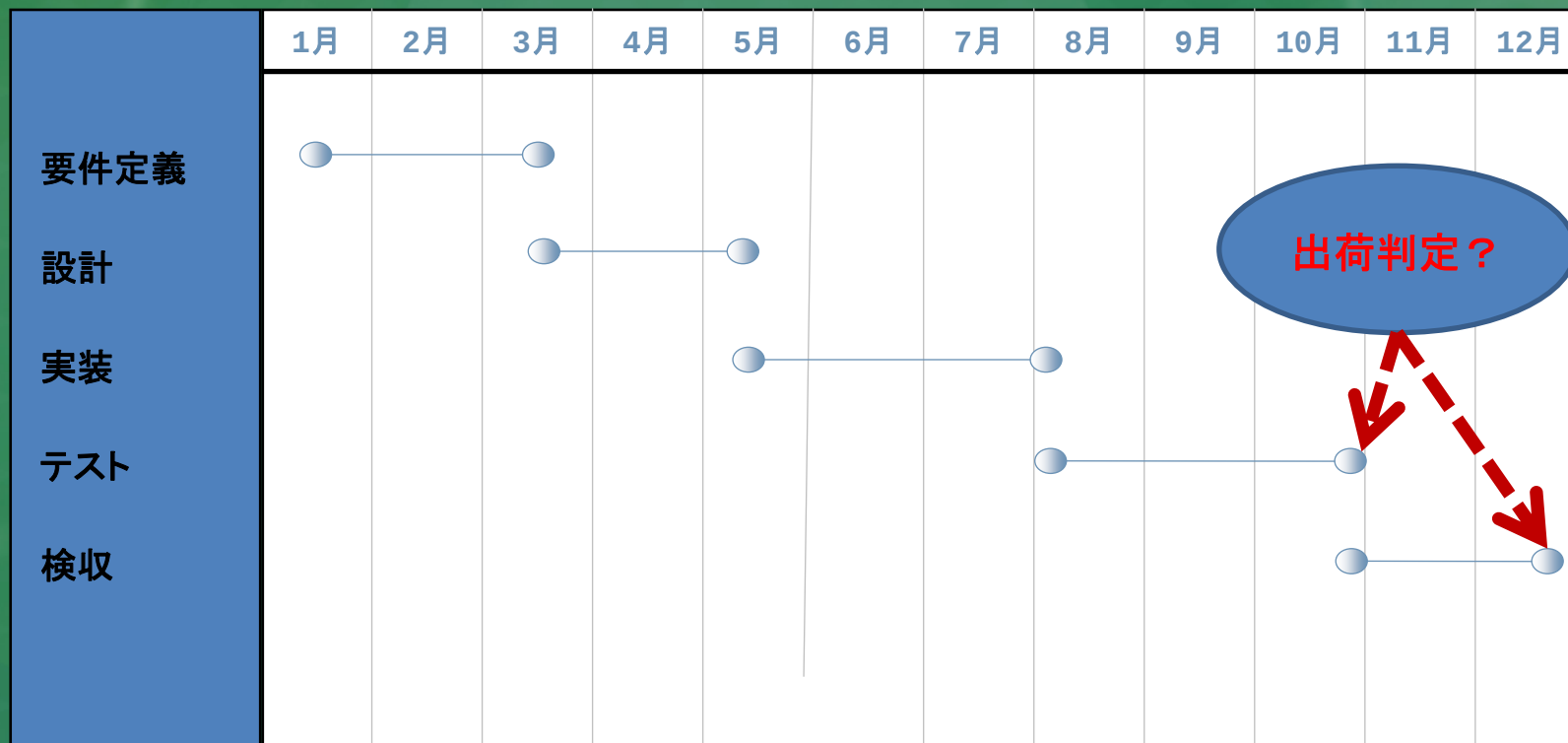
寸劇を通じて、おもしろ楽しく、やわらかく
出荷判定を学ぶセッションです

<アジェンダ>

I	オープニング (出荷判定ライブの概要説明)	10分
II	寸劇 (出荷判定会議の実演)	15分
III	クロージング (質疑応答、出荷判定OK?NG?)	15分

<出荷判定とは？>

- 開発の管理下を離れ、そのソフトウェアが稼働・運用・搭載に移行するタイミングを押し量ること



- 開発スタイル・ビジネスモデルで出荷判定の時期が異なる

<出荷判定のポイント>

■「定量的」と「定性的」なものによる、総合的な判断が必要

- ・定量的・・・数値化可能なもの
- ・定性的・・・数値化が出来ない傾向など

■ビジネス観点の配慮

- ・他社に先駆けリリースしてビジネスチャンスを拡大
(プラス面)



両者のバランス

- ・残留バグが表出化すると市場評価が下がってしまう
(マイナス面)

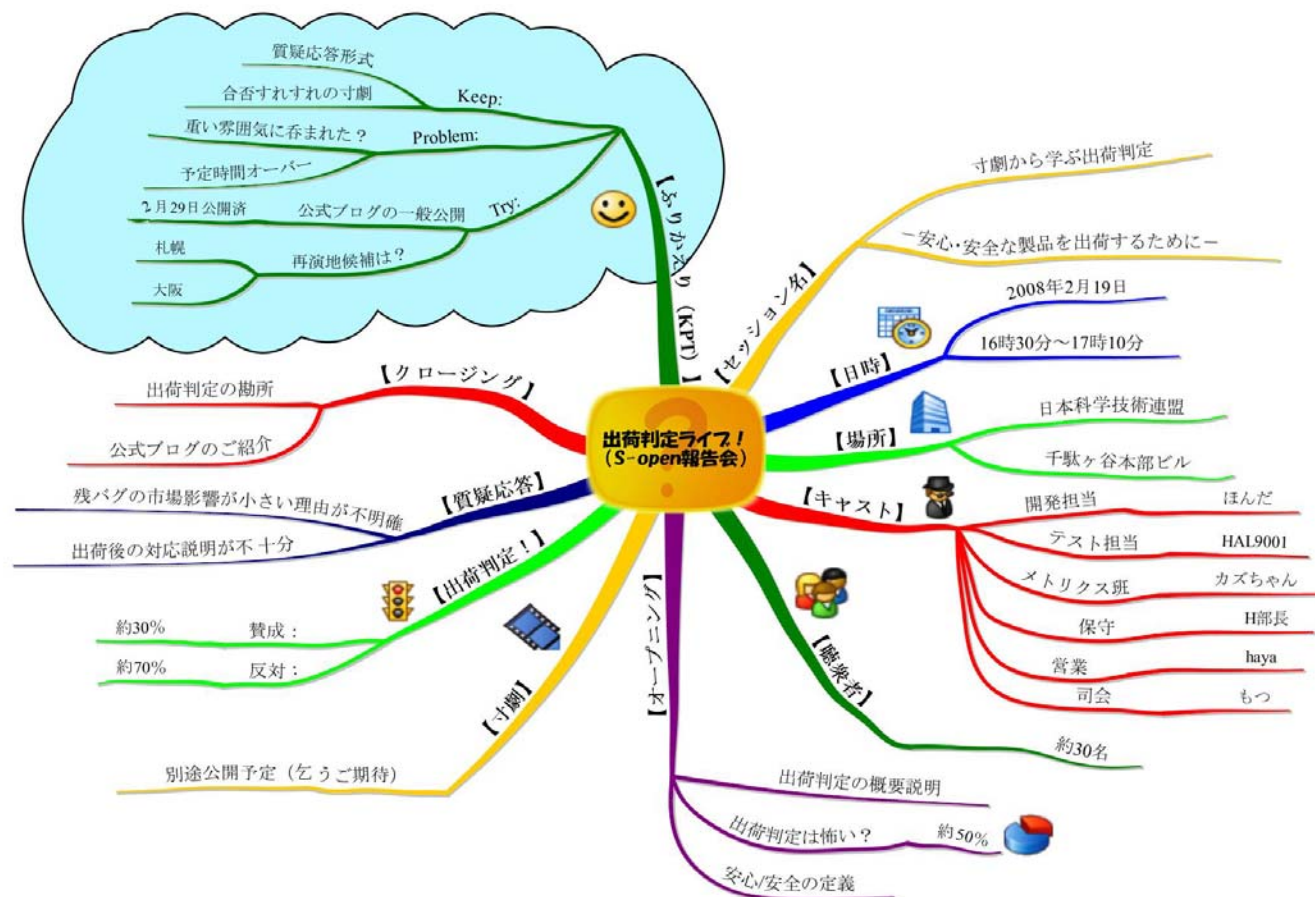
<これまでの出荷判定ライブ>

年月	セミナー名称	テーマorトピックス	判定結果 (会場アンケート)
2007年9月	ソフトウェア品質シンポジウム2007	良い子悪い子寸劇 & パネル形式	パネルではNG
2008年1月	JaSST' 08東京	ホビー用ロボット	NG6割、OK4割
2008年2月	S-open報告会	ホビー用ロボット	NG7割、OK3割

実際の出荷判定と同様に、生々しいOK/NGのせめぎ合い？が、これまでの出荷判定ライブでは展開されています

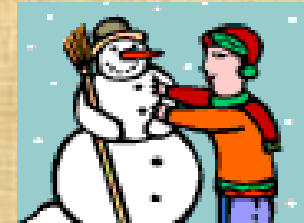
会場の皆さん、本日の出荷判定はいかに？

<「出荷判定ライブ」ふりかえり>



<今日の寸劇テーマ発表！>

来年の「さっぽろ雪まつり」をターゲットにした
メトリホテル札幌の旅館予約システムです！



- ・当初、洞爺湖サミットに向けたシステム導入が間に合わず、ターゲットを雪まつりに変更したという想定です
- ・メトリホテル札幌・・・(株)メトリホテルという会社が経営するホテル ※架空のホテルです
- ・劇団メトリが、旅館予約システムの出荷判定会議を演じます

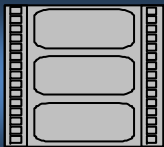


<出荷判定ライブの背景説明>

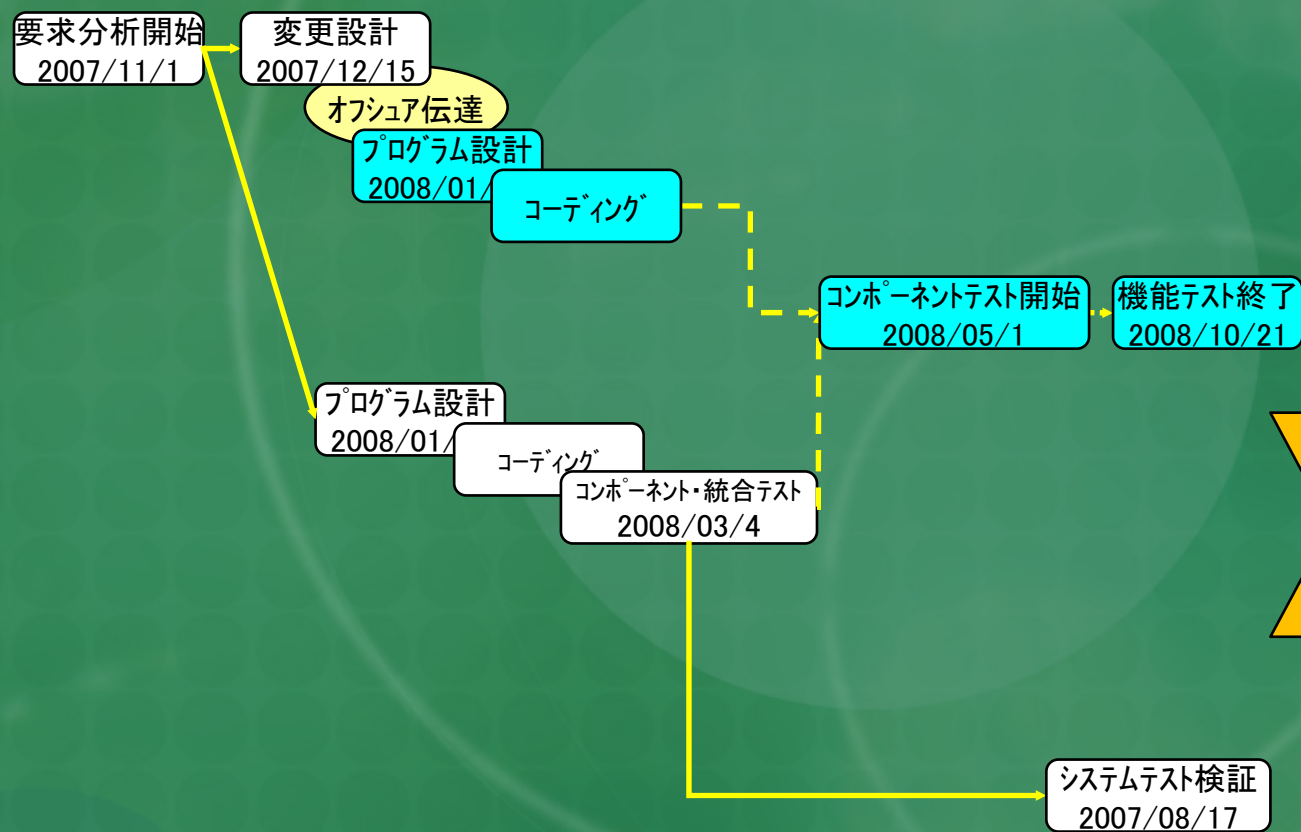
- オフショアのテスト(現地はベトナム)を利用
- キーマンは、現地のテスト担当者「ホーさん」
- 今回は「出荷判定の基本を学ぶ」ということで、
出荷判定用のチェックリストを提示します
- 寸劇は正式な出荷判定会議前の、担当者レベルでの
事前打ち合わせという想定で行います



※寸劇内容は、あくまでもフィクションです



今回の見どころ



＜出荷判定会議実演の前に＞

- ・判定にどんな情報を用いるのか？
- ・出演者の役割と、その見解は？
- ・出荷判定はOK？NG？

皆さんも、ご一緒になって考えてみてください



寸劇スタートです！

テスト担当(オフショア先)	本田 和幸 (ホー)
品質保証	三浦 儀一
開発部長	東 大輔
開発内テスト担当 (司会)	平本 正敏

出荷判定ライブ配置図

演台

開発内テスト
担当(司会)

- ・ 開発部内の
テスト担当

開発部長

- ・ 出荷賛成派

テスト担当
(ホーさん)

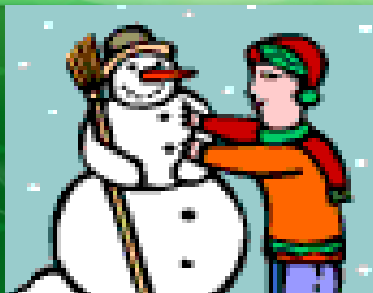
- ・ オフショア先の
テスト担当

品質保証

- ・ 出荷反対派
- ・ テスト検証

出荷判定ライブ！

判定
質疑・応答



<出荷判定ライブの勘どころ>

- テストの網羅率は？ 基準は存在したか？
- 残留バグが存在する場合、その対処方法と同意が明確に取れていたか？
- バグの重み判定は正しい？
可能性(頻度)と影響度は？
- バグ曲線の横軸は日付？



※シナリオでは、活発な議論のためNG要素を残しました



S-openではメンバー募集中です
<http://www.s-open.net/>

ご清聴ありがとうございました
北海道の皆さん！

